

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、「透明性・コミュニケーション・信頼」の経営理念の下、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、2022年4月にベース給与アップによる賃金全体の引き上げを実施するとともに、成長の源泉である従業員の意欲を高めるべく業績感度の高い仕組みを取り入れた新人事処遇制度を導入し成果を還元する事と致しました。今後とも会社の収益を従業員に適切に分配・還元し、処遇改善をはかります。人材投資についても、階層別教育並びに系統別専門教育の強化等を行い、当社の人的資本の継続的な充実に向けて取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日

【2022年11月2日】

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

<https://www.biz-partnership.jp/declaration/19829-05-14-tokyo.pdf>

#### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、かけがえのない地球の資源を活かした新たな価値の創造と、魅力ある事業の創出を実現することで、社会や人々の暮らしに貢献し続けることに取り組んでまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和五年四月十二日

株式会社テツゲン

法人名

代表取締役社長 佐藤 博恒

役職・氏名（代表権を有する者）